ロシア連邦大統領令

対外経済活動の実施にあたって若干の居住者である法人同士が行う決済の
特別な実施手続きについて

対外経済活動の実施にあたって若干の居住者である法人同士が決済を行うにあたっての条件を整備するために、2018年6月4日付連邦法第127-FZ号「アメリカ合衆国およびその他の外国国家の非友好的行動への対応（対抗）措置について」第4条の2にしたがって、下記を決定する。

1. 居住者である法人（ロシアの輸出業者）が、政府間協定の履行のためにロシアの輸出業者とロシアの納入業者との間で締結された納入契約にもとづいて他の居住者である法人（ロシアの納入業者）から受け取った物品を、非居住者との間に締結した対外貿易契約にしたがってそれらの非居住者に直接引き渡す場合、当該の居住者である法人（ロシアの輸出業者）に、上記の非居住者から取得した外貨建ての金銭（ただし、納入契約が定めている費用を含めて対外貿易契約の履行にあたってロシアの輸出企業が負担した費用を差し引き、さらに、対外貿易契約および納入契約の履行に際しての送金業務に対してロシアの輸出業者がコルレス銀行に支払った手数料も差し引く）を、外貨の強制売却を経ずに、公認銀行におけるロシアの納入企業の口座に送金する権利を与えるものとする。

2. 非居住者から納入契約に記載されている外国通貨以外の通貨で受け取った金銭の外貨強制売却を経ない送金は、そのような金銭の送金に対するロシアの納入業者の事前の同意が存在している場合にのみ行なわれるものとする。

3. 非居住者から納入契約に記載されている外国通貨以外の通貨で金銭を受け取り、その送金のためにこれを他の外国通貨に転換する必要がある場合、外貨の強制売却を経ない金銭の送金は、当該の転換の手順および条件に対するロシアの納入業者の事前の同意が存在している場合にのみ行われるものとする。

4. 本令はそれが公布された日をもって発効する。

ロシア連邦大統領

V.プーチン

モスクワ、クレムリン

2023年2月6日

第72号